



Ⅰ 学期を振り返って

～ 人と関わり合う喜びや楽しさが社会性の基礎となる ～

校長 高木 美穂

「今年の夏は最も暑かった昨年よりも暑くなる」との予報を耳にしていましたが、7月に入り、全国的に猛暑日が続いたり、地域によっては40度前後の酷暑になったりしているニュースを見ると、北海道に住む私たちも、これから訪れる本格的な暑さをどう乗り切るか、身が引き締まる思いがします。

学校の暑さ対策としては、6月末より各教室に簡易型冷房機（スポットクーラー）が設置され、扇風機、冷風機との合わせ技で、今のところ、昨年のような暑さには至っておらず、放課後に各教室をまわって簡易型冷房機を設置して下さった公務補さん、事務職員さんには感謝の気持ちでいっぱいです。とはいえ、夏の暑さは、9月まで続く見込みです。今後も「暑さ対策、食中毒対策、熱中症対策」をしっかりしながら体調管理に努めたいものです。

さて、Ⅰ学期ももう少しで終了となります。今学期は、コロナ禍を経て久しぶりに全校児童生徒が一堂に会して「全校集会」を行うことができました。小学1年生から高校3年生まで、わいわいがやがや、賑やかに顔を合わせました。やはり、こうして全校児童生徒が集まる機会はいいものです。全校集会では、高等部旧生徒会が進行役。余裕のある堂々とした振る舞いに、下級生たちの憧れや尊敬のまなざしが集まります。また、小学1年生の自己紹介では、元気のよい挨拶や愛らしい歌声を上級生たちが優しく見守ります。こうした異学年による学部間交流は、子供たちに「人と関わり合う喜びや楽しさ」を感じさせたり、自分の役割を自覚し、人前で発表することを通して「人に喜んでもらえた、人の役に立った」と感じさせたりすることができる貴重な学びの場となります。「人と関わる喜び」は「社会性の基礎の部分」になると言われます。異学年の子供同士が関わり合い、学び合う場を作ることで、上級生と下級生がお互いに影響し合ったり、成長したりすることが期待されます。

2学期以降も学年・学部を超えて、子供たちが様々な人と関わり合い、成長する機会がたくさんあることを願っています。

最後となりますが、7月26日から夏季休業となります。

今年度から長期休業日が年間56日となり、夏季休業日も昨年度より長くなりました。暑い夏とはいえ、適度に体を動かしたり、家族で出かけたりするなど、夏休みならではの思い出もたくさん作ってほしいと思っています。夏休み明け、思い出がたくさん詰まった絵日記や作品展の作品を手にして登校する子供たちの笑顔を楽しみにしています。よい夏休みをお過ごし下さい。



今年の夏。少しでも涼しく過ごせますように

令和6度 中学部記録会を終えて

6月14日（金）、記録会が開催されました。今年度、2種目が変更となりハンドアーチェリーとターゲットボッチャ団体戦が新たな競技として追加されました。記録会では「練習と成果を意識し、自己の記録に挑戦する」「友達の競技を応援する」「自分の役割をやり遂げる」などを目標としています。当日は自分の力で道具を動かしたり、ねらいを定めて集中したり、ゴールに向かって走ったり、それぞれが記録更新に向けて頑張りました。また、競技だけではなく生徒会役員の生徒は開閉会式の進行、各委員会ではラジオ体操の手本、選手への応援、競技中のBGM選び、ポスター作りなどの役割に取り組みました。どの活動においても自分の役割を意識し、さらに友達と協力することも出来ていました。

保護者の皆様の熱い眼差しと盛大な応援は競技に向かう生徒達の大きな力となったことと思います。応援、参観の御協力ありがとうございました。（中学部主事 三浦 綾）



第30回高等部体育大会を終えて



6月28日（金）に第30回高等部体育大会を開催しました。

「体育大会のテーマ看板／文化委員会」

全学年の生徒が体育館に集い、学年対抗戦でフロアカーリングを行いました。フロアカーリングは新得町生まれのニュースポーツで、季節や天候に左右されない室内競技として平成5年に誕生しました。ターゲットと呼ぶ目標ストーンへ送球し、いかに近づけることができるかを競う競技です。多くの保護者の皆様に御声援をいただくことで生徒たちは存分に力を発揮することができました。この場をお借りして御礼を申し上げます。

また、体育大会の準備は、生徒会本部と各委員会が中心となり、テーマを決めたり、テレビを使っの進行アナウンスやメダル作成、開・閉会式の準備や司会をしたりなど、生徒主体で取り組んできました。

大会当日は、スーパーショットが何度もとびだし、逆転に次ぐ逆転で会場も大変盛り上がりしました。結果は1年生が全勝優勝で幕を閉じました。

それぞれ勝敗はつきましたが、友達同士で協力することや励まし合う声かけなどチームスポーツの醍醐味を体感できたことが何よりの収穫です。たくさんの応援ありがとうございました。

（高等部体育大会総務 後藤倫弘）



小学部見学旅行 in 小樽



6月27日（木）～6月28日（金）の日程で、小樽に見学旅行に行ってきました。当日の朝は、たくさんの方々に見送られて学校を出発しました。ハイデッカーのバスはとても乗り心地が良く、車窓に広がる風景に釘付けになる児童もいて、良い経験になりました。

小樽到着後は、昼食会場の「ニュー三幸本店」へ。ボリュームある豚丼でお腹を満たした後は学級ごとに分かれて「サンモール一番街」と「都通り商店街」でウォークラリーを行いながら小樽運河を目指しました。それぞれの児童のペースで商店街のチェックポイントを確認しながら散策し、最後に小樽運河で記念写真を撮り、宿泊先のホテルに向かいました。夜は小樽の奥座敷、朝里川温泉の「武蔵亭」に泊まり、美味しい食事と気持ち良い温泉を堪能しました。

そして、2日目は、定番の「おたる水族館」でイルカショー等を楽しみました。バンドウイルカの迫力満点の豪快なショーに児童たちは身を乗り出したり声を上げたり、すっかり魅了された様子でした。その後、それぞれにお土産や記念の品をじっくり選び購入しました。

2日間とも絶好の旅行日和で児童たちはさまざまな体験をし、みんな満足顔の見学旅行となりました。小学部の最大行事でもある見学旅行で友達との絆がより深まり、そしてたくさんの思い出を作ることができました。多くの方々の御協力に感謝いたします。

ありがとうございました。

（文責 小学部 6 学年 川辺嘉一）



2学期の自立活動相談のお知らせです。

2学期の自立活動相談予定をお知らせします。医師の診察時間は午前中のみとなりますので御承知おき下さい。相談希望がありましたら担任まで声をお掛け下さい。

自立活動相談 2学期予定

月	日				(診) 診察あり
8	夏季休業中				30
9	6	13 (診)	20	27 (診)	
10	4	11 (診)	18	25 (診)	
11	1	8 (診)	15	22 (診)	29
12		13 (診)	20 (診)	冬季休業中	

（自立活動室 片岡道彦）



8月行事予定

1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	山の日
12	月	振替休日
13	火	学校閉庁日
14	水	学校閉庁日
15	木	学校閉庁日
16	金	学校閉庁日
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	第2学期始業式(11:30 下校)
27	火	行事前検診 9:30~
28	水	舎) 防災について知ろう 小2) 二計測 防災教育週間 (~9/8)
29	木	小3) 二計測 小) わくわく活動
30	金	小4) 二計測 一日防災学校(避難訓練) 自立活動相談 希望者個別懇談期間 (~9/9)
31	土	

※予定の変更は都度連絡いたします。



2学期始業式について

日時 令和6年8月26日(月)

日程 10:00~10:15 始業式(体育館)

10:20~10:50 学年・学級懇談
(各教室)

11:30 下校

(スクールバス発車11:30)

※全体懇談等の予定はありません。

※始業式への保護者の参加はご遠慮ください。



夏季休業中の学校への連絡について

本校への電話連絡は可能な限り8時~17時の時間帯におかけいただきますようお願いいたします。なお、時間の都合が付かない場合や、急用についてはこの限りではありません。

※令和6年8月13日(火)、14日(水)、15日(木)、16日(金)は、学校閉庁日となっております。

学校代表(事務室)	011-581-1782
小中学部職員室	011-581-1838
高等部職員室	011-581-0064
緊急時携帯電話 休日(学校閉庁日も含む) ※緊急時に限ります。	篠田副校長 070-4419-9304 越田教頭 080-2051-0980

職員動静~新しく1名が真駒内養護学校の職員として勤務しております。



三浦香奈子です。
小学部6年3組の担任となりました。
よろしくおねがいします。

コーディネーターからのお知らせ

困りごとや、悩みに対して様々な相談窓口があります。いくつかあわせてご紹介いたします。すべて無料で相談できます。

名 称	電話番号	受 付	概 要
子ども相談支援センター (24 時間子供 SOS ダイアル) (メール相談)	0120-3882-56 (0120-0-78310) sodan-center@hokkaido-c.ed.jp	毎日 24 時 間対応	いじめ、不登校、友人関係、 親子関係、L G B T、性被 害、ヤングケアラーに関す ることなど、様々な悩みを 相談できます。
北海道ヤングケアラー相談 サポートセンター	0120-516-086 (電話) hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247 (SMS 専用) facebook.com/ebetsu.carers 【Facebook】 @youngcarer2022 【X (旧 Twitter)】	開設時間 月～金 8:45 ～17:30	ヤングケアラーに関する相 談ができます。 来所相談は事前予約が必要 です。 場所: 江別市東野幌本町 7-5 (セリオのっぽろ店内テナント)
北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日 24 時 間対応	様々な悩みを相談できま す。
チャイルドラインほっかい どう	0120-99-7777	毎日 16:00 ～21:00	18 歳までの子どもが電話・ チャットで様々な悩みにつ いて相談できます。
少年サポートセンター 「少年相談 110 番」	0120-677-110	平日 8:45 ～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩 む子どもやその家族が警察 に相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	050-3786-0799 または #8891	平日 10:00 ～20:00 (土日祝日 除く)	子どもや大人が性暴力の被 害について相談できます。
ほっかいどうこどもライン 相談		令和 7 年 3 月 24 日 まで月曜 日のみ 17:00 ～22:00	様々な悩みを相談できま す。 対象: 中学生、高校生 ※令和 6 年 8/7～9/18 令和 7 年 1/8～1/31 は毎日 17:00～22:00
北海道こころの健康 LINE 相談		平日、土曜 日 18:00 ～22:00 日曜日 17:00～ (翌朝)6:00	日常生活や学校生活に関す る悩みを相談できます。

※そのほかにも相談窓口があります。詳細を知りたい方は特別支援教育コーディネーター(下川、佐藤)までお願いいたします。